

4 国際戦略(産官学連携ポリシー)

1. 本学理念(国際社会で指導的な役割を果たす研究者の養成)に基づき、積極的な国際交流を進める。教員の国際交流を全面支援すると共に、積極的なコラボレーションの提案

教員に海外企業、大学等からアプローチがあったときは、全て産官学連携推進本部が交渉、契約を引き継ぐ。

国際的な産官学連携の提案

ex. 海外企業、海外大学との共同研究の提案

国内企業と海外企業のコラボレーションの形成

ex. ベンチャー企業の海外事業提携を進めるため、海外企業との交渉において、大学発ベンチャー企業を紹介。

2. 国際交流を進めるに当たってのリスクマネジメント

法的観点からのチェック

ex. 外国為替及び外国貿易法、生物多様性条約、技術流出 等

産業上の観点からのチェック(国内企業の活動が阻害されないようチェック)

ex. 日本企業が優先的にアプローチできる状態になっていたか?

日本のマーケットが海外企業に押さえられることはないか?

3. 海外連携を活発に進めることのできる人材育成

技術、法律、語学、交渉、契約等の多様な知識

OJTによる人材育成